



いわき平ロータリークラブ週報

創立 1953.6.18

承認 1953.6.29

<http://iwakitaira-rc.jp/>

■事務局／福島県いわき市平字白銀町 4-13 不二屋第二ビル2F

(0246) 25-3000

■例会場／いわきワシントンホテル椿山荘

(0246) 35-3000

■例会日／毎週木曜日 p.m.12:30 ~ 13:30

会長：山野辺倉平

幹事：阿部 弘行

発行：会報・広報委員会

第 2863 例会 (38号) 2013 年 4 月 25 日 (木) 晴れ

復興支援として 福島高専へパソコンを贈呈



- 福島工業高等専門学校 復興人材育成特別コース
- ・副校長兼専攻科長 大槻正伸先生
- ・電気機械システム工学専攻 会田崇人さん
- ・物質環境システム工学専攻 伊藤洋輔さん・大平雅人さん・佐藤勇人さん・高木聖人さん

大槻正伸先生 ～コメント～

本日はありがとうございます。福島高専では復興人材育成として、地元福島県の復興に貢献できる人材を育成するため、今年の4月から開始している。今日来た5名を含め16名が手を挙げ復興に貢献しようと日々研鑽を積んでいます。



大平雅人さん ～コメント～

私たちは今後2年間、地域復興、減災、放射線工学などを学んでいきます。



私たちはこれから多くのことを学び、地域に残ってこの故郷を一日でも早く復興し、一日でも早く笑顔が戻るように、精神誠意努力していきたい。また、全力で地域復興のために働くことができる技術者になれるよう誠心誠意努めていきたいと思います。

会員卓話 SPEECH

「出席することが大事」

雑誌委員会委員長 吉田 義尚 会員



私はロータリーに入るまではサラリーマンでした。有名な方ばかり集まっているところという印象がなかった。いわきへ来て、入会した時は緊張した。サラリーマンでは普段口を聞いてもらえないような方ばかりであった。

まず顔と名前を覚えようということで、SAAに配属された。当時の開場は入り口が狭く1か所であったため、そこを通る会員の顔と名前をみて出席をつけることで、一生懸命覚えた。ただ、一生懸命顔と名前を覚えるが、相手からは声をかけてくれることはなかった。そこでなんとか打ち解けようと、肩たたきをしてスキンシップを図った。

入会した時に言われたのは、とにかく出席が大事だと言われた。規定を見てもそうであった。まず、会員は年度の各半期においてメイキャップを含むク

ラブ例会出席率が少なくとも50%、年度の各半期の本クラブの例会出席率が少なくとも30%に達していないといけない。さらに、4回連続欠席、メイキャップしない場合は、出席を要請する。理事会を持ってクビにすることもあったと聞かされた。とにかく、欠席しないようにしていた。ただ、どうしても仕事で欠席するときには、メイキャップ制度があると聞かされていたため、市内では、よく内郷、小名浜、勿来にメイキャップしていた。

仙台に出張したときは、仙台RCにメイキャップした。好奇心旺盛なこともあり、帝国ホテルにメイキャップしたことがある。例会場も大きく、会員は名前を聞けばすぐわかるほどの有名企業ばかりであった。そのため海外から東南アジア・欧米・アメリカなどからもビジターが来る。海外からのビジターは紹介されるが、日本から来たビジターは名前も呼ばれない。メイキャップが何十名をいるため例会の時間がなくなるので仕方がない。

平RCは昼間の例会の他に夜の例会もあり、よく参加した。当時は出席についてこだわり、真面目であった。例会を2週間に1回でもよいではないかという記事が載っていたが、1回休んでしまうと月に1回しか顔を合わせなくなり、だんだん敷居が高くなる。やはり毎週出席して顔を合わせることが大事だと思う。



2012～2013年度
国際ロータリーのテーマ

「奉仕を通じて平和を」

Peace Through Service

「出席はロータリアンの3大義務の1つです」

◆司会：阿部幹事

〔点鐘・ロータリーソング（奉仕の理想）・四つのテスト（鈴木浩会員）〕



鈴木浩会員

◆来賓・来訪ロータリアンの紹介

○ いわき分区ガバナー補佐 山守龍司さん



福島高専さんへの贈呈式があるということで予定を変更して今日の訪問となりました。先日のIMに参加いただき感謝するとともに、多少変則的なIMとなりましたが、公式訪問ができ、みなさまのご協力に感謝したいとの意向でした。

いま復興本部の復興支援金として約8000万の基金があるが、毎月援助される金額が減ってきた。各クラブから復興支援援助金の申請があるが、浜通り地区は復興が遅れるのではないかと考えから、復興支援の本部の方でも長く基金を使おうということで、各クラブから出た申請も厳しく審査され、申請が簡単には下りない状況も出ている。

資金が集まらない理由として、震災当時は全国のRCから復興震災本部へ寄付していただき、そこからいただいていたが、現在では震災地に直接支援するクラブが多くなってきている。地域のクラブが把握していないところで、全国からの支援が直接行われ、月に何クラブもおおいでになる状況が続いている。今月19日には北海道の2510地区第3グループの8クラブが福島を訪問し、富岡擁護学校に本棚、書籍の寄付をされた。

次年度いわき平RCから越智さんがガバナー補佐として誕生します。勿来RCの渡邊公平さんがガバナーとなる。いわきからガバナーが誕生する。早速動きだし5月26日には地区協議会がいわき明星大学で開催される予定である。2530地区の全会員を迎えることになりますので各クラブのご協力の程をお願いしたい。

いわきRCでは6月29日に創立60周年式典を開催されますことお祝い申し上げます。内郷RCは今年3月に50周年を迎えましたが、スポンサークラブはいわき平RCです。心からお祝い申し上げます。

いわき分区の最後の事業として6月15日（土）に合同ゴルフコンペを開催する予定です。是非参加の程よろしくお祈りしたい。また、新旧幹事会が6月25日（火）に行われる予定です。

○ 新入会員

戸証券株式会社支店長 薄井親一郎さん



【略歴】昭和38年5月23日生まれ、東京都豊島区南大塚出身、趣味はサッカー、スキー、スノーボード
～入会挨拶～

4月1日に着任しました。いわきは右も左も分かりませんが、前任の五十嵐同様、宜しくお願い致します。

◆会長挨拶ならびに報告



先週は観桜例会に出席していただきありがとうございました。内容については会報に載っておりますので、そちらをご覧ください。なお、今回企画していただいた坂本親睦委員長、三瓶さんお疲れ様でした。

今月は雑誌月間となっております。後程、雑誌委員会の吉田義尚会員に卓話をお願いしたいと思います。今日の理事会で5月のプログラムが承認されました。後程詳細を連絡いたします。

★結婚祝



清水俊政さん
(4月23日)



吉田仁平さん
(4月26日)



大久保健蔵さん
(4月28日)



山野辺倉平さん
(4月28日)

★誕生祝



安田信二さん
(4月17日)



吉田義尚さん
(4月19日)



松村耕三さん
(4月26日)



清水俊政さん
(4月30日)

ハッピーバースデーソング斉唱

◆幹事報告

- 常磐RCより5月プログラム予定表が届きました
- 岩手県山田町の生徒の作文が届いております
- 5月のRCレート 1ドル=98円
- 「ロータリーの友」「ガバナー通信」のアンケート未提出の方は用紙がありますのでこの場でご記入をお願いいたします。

委員会報告

◆出席委員会（志賀弘昌委員長）

例会日	基本会員数	出席者	メークアップ数
11月8日	52名	30名	—

◆60周年記念誌部会（奈良宏一部会長）

記念誌に掲載する写真をまだ提出されていない方は提出の程よろしくお祈りします。

◆60周年記念委員会幹事（新田俊彦幹事）

記念式典に使用する「蝶ネクタイ」の申し込みを回覧しています。1つ1,050円です。

スマイルボックス 25件(次号以降に掲載致します)

★本日の例会案内 5月2日(木)PM12:30～
IR会長 田中作次氏メッセージ上映
お食事メニュー＝ちらし寿司

★次回の例会案内 5月9日(木)PM12:30～
いわき中央警察署・生活安全課
課長 本多文彦様
お食事メニュー＝豚肉の野菜あんかけ